

CCDS共通要件対応 検査ツールパッケージ

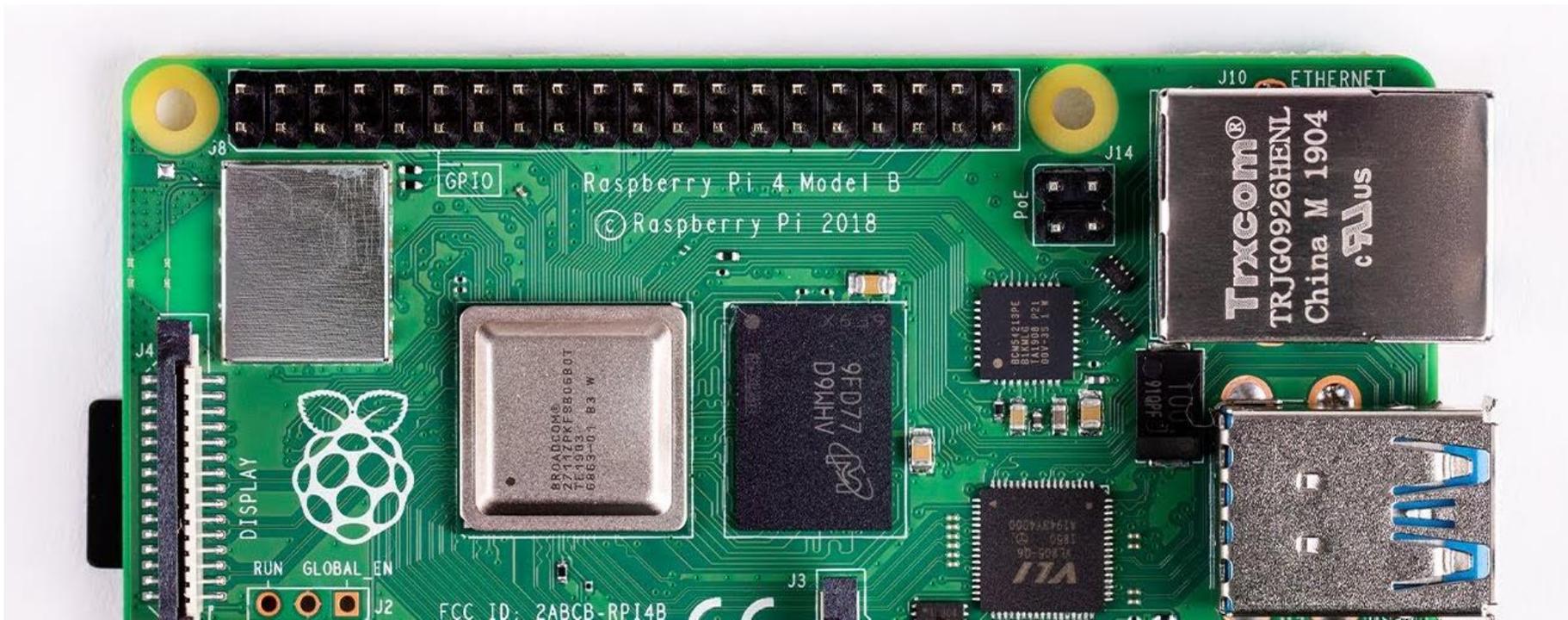
■CCDS様の2021年共通要件に対応した検査ツールをリリース

★改定12要件に対応したツールがセットアップ済の統合検査パッケージ

⇒社内環境を問わずにすぐに使える！

★年間保守契約にも可能

⇒バージョンアップの手間要らず！



脆弱性検証ツール

■ 特徴

- 検証用OSSツールがセットアップ済み。
- 独立したクローズネットワーク環境で動作するので既存ネットワークに影響を与えずに利用可能
- OS は勿論、ツールのアップデートは、SD カードを交換のみ（※保守契約）
- 無線 LAN、有線 LAN どちらでも検査可能
- WiFi用Raspberry Piを検証ターゲットにし脆弱性検証教育用として使用可能
- Bluetooth 検査（※別途対応予定：BlueBorne,一部Profilecheck）

■ 構成、仕様概要

- 環境: Raspberry Pi× 2（検証ツール用、WiFiアクセスポイント用）
- セットアップツール: nmap, Hydra, Aircrack-ng, OpenVAS, TCPdump, WireShark（設定済み
Version情報は別途仕様書）

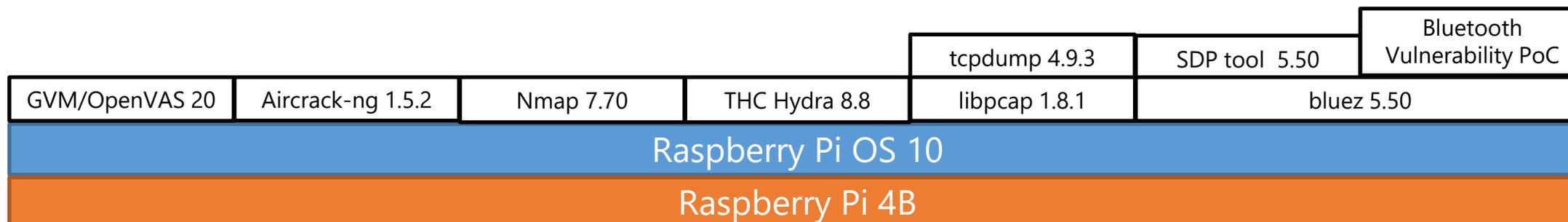
■ 価格 ¥500,000（税別） ※パッケージ式、購入後1年間のセットアップツール保守契約含む

※セットアップツール保守契約 ¥100,000 / 年間（税別）



脆弱性検証ツール

- GVM/OpenVAS: 脆弱性スキャン
- 構成、仕様概要
- 価格 ¥500,000 (税別)
- Aircrack-ng: Wi-Fiセキュリティ検証
- Nmap: ポートスキャン
- THC Hydra: パスワード検証
- tcpdump: ネットワークキャプチャ
- SDP tool: Bluetoothプロファイルスキャン
- Bluetooth Vulnerability PoC: Bluetooth脆弱性検証 (予定)



※バージョン情報は変更される可能性があります